

なすからすやま 社協だより

1月
No.172

災害時に協力し合い早期の復旧復興のために



那須烏山市と商工会青年部、市社協 災害時支援の相互協力協定を締結

那須烏山市と那須烏山商工会青年部、市社会福祉協議会が11月27日に市役所烏山庁舎で災害時のボランティア活動に関する相互協力協定を締結しました。



昨年10月の令和元年台風19号で、本市は河川氾濫による浸水や断水があり、甚大な被害を受けました。

本会は、平成28年から災害時に備えた個人・団体の登録制ボランティアバンク「災害支援ボランティアネットワーク」の登録者に協力を要請し、多くの登録者に協力をいただきました。

今回、更に災害ボランティア活動への人材や資機材の充実を図り、円滑な支援活動のため、この協定締結により、那須烏山市、商工会青年部からの人材や必要な設備、資機材などの協力が得られることとなり、迅速な被災地支援が

可能となる体制を整えることができました。

**登録よろしく
お願いします。**

協定を機にボランティアバンクの登録方法を変更しました。これまで所定の申請書を本会に提出する必要がありました。社協のホームページからオンラインで直接登録できるように改善しました。社協HP

http://www.nasukarasuyama-shakyo.or.jp/
ボランティアセンターHP
https://www.nasukarashakyo-vc.com/



新年あけましておめでとうございます



社会福祉法人
那須烏山市社会福祉協議会
会長 丸山 眞一

新年あけましておめでとうございませぬ。

平素より社会福祉協議会に對しまして、深いご理解のもとご支援、ご協力を賜っておりますこと心から厚くお礼を申し上げます。

コロナ感染症も一向に収まる気配もなく、むしろ感染拡大が広まるなか、社会活動が制限され、それが経済活動に影響し、景気後退の状況が懸念されます。

さて、地域福祉を取り巻く課題は、急激な高齢化の進行をはじめ、新型コロナウイルス感染症による生活困窮者への自立支援、孤立・孤独、虐待、権利擁護、そして、災害時要配慮者など多岐にわたり、複雑化、深刻化しています。

本会の理念でもございます「みんなが参加し、ともに支え合つ、我が事・丸ごこの地域共生社会づくり」の実現に向け、地域福祉を推進する中核的な社会福祉法人として、自治会をはじめ福祉機関・団体、行政、そして住民の皆様のお力添えをいただきながら、その使命を十分に発揮できますよう役員・職員一丸となり、精一杯の努力を重ねて参る所存でございます。

本年も明るい地域社会実現のため、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



興野いきいきクラブ 絵手紙教室



11月10日、興野いきいきクラブで絵手紙教室が行われました。

多様なサークル活動を通じて、顔の見える関係づくりを目的に行っています。

絵手紙教室は、興野在住の永井さんを講師に毎月第一火曜日に行っています。永井さんからは、絵手紙を楽しむコツとして、「絵から書くのではなく、書きたい言葉・頭に浮かんだ言葉から書いてみる」と話がありました。

参加者達は、和気あいあいとした雰囲気の中、絵手紙を楽しんでいました。

11月28日、志鳥倶楽部（代）

「田んぼの学校収穫感謝祭」

表滝（清栄氏）主催の「田んぼの学校」が開催され市内外から約40人の方が参加しました。

志鳥倶楽部は17年前に地域の有志で設立された団体で、子供達に志鳥地区の豊かな里山の自然に触れ、学ぶ機会を作るつと、年間を通して古代米の稲作体験や自然観察会等を行う「田んぼの学校」を開催しています。



この日の収穫感謝祭は、一年間の活動の締めくくりとして、凧揚げ、里山コンサート、昆虫標本の展示など、数多くのイベントが実施され、静かな志鳥の里に子供達の元気な声が響きわたりました。

滝口代表は「田んぼの学校を通して、志鳥地区の豊かな自然の保全と子供達の感受

性豊かな育成を目指して、スタンプも楽しみながら活動しています」と話していました。

いきいきクラブ連合会指導者及び女性リーダー研修会

11月20日、那須烏山市いきいきクラブ連合会指導者及び女性リーダー研修会が開催され、37人が参加しました。

研修は、「いきいきクラブとして求められる支え合い活動について」をテーマに、社協職員の講話と、日野町、興野いきいきクラブの取り組みについて両会長から活動紹介がされました。どちらのクラブも共通して運営者自身も楽しみ、趣向を凝らせた多様な場づくりを行っていることが分かりました。

研修会を通し、いきいきクラブとしての支え合い活動の在り方について理解を深める研修会となりました。



支え合いの地域づくりを目指して

本市では、地域共生社会の実現を目指し、住民同士が支え合う地域のもと、関係機関による支援が一体となり、誰もが活躍し支え合う地域づくりを目指しています。そのため、健康寿命を延ばすこと、支え合いをひろげること目標に、自治会・民生委員児童委員・いきいきクラブ・ふれあいの里などの皆さまと一緒に、居場所活動と見守り活動の充実強化を推進しています。

実際に活動がひろがってきていますので紹介します。

△日野町自治会



・見守りと防災を一体的に実施するために、地域と関係機関が参加し、見守り防災会議を年2回程度実施しています。本年度は、避難行動要

援者へ見守り体制を想定し、防災マップの見直しを行いました。

△ワンチーム落合



・落合地区の住民有志がチームを組織し、おしゃべり農園活動を通じた、地域のつながりづくりをしています。いもほりや栽培した野菜の収穫祭などの地域内外の多世代交流を行っています。

△南気がつき隊



・南自治会では、対象者を把握し、毎週1回の見守り訪問を実施しています。訪問を通して、ちょっとしたお手伝いもしています。

△大木須ほほえみたい



・大木須地区の住民有志が見守り隊を組織し、定期的な声かけと屋敷回りの草刈りやごみ出し支援をしています。本市では各地域で住民同士の支え合い活動がひろがりをみせています。今後も活動が充実していくことで、安心して暮らすことができる地域づくりにつながっていくことが期待されています。皆さまのご理解と活動への参加協力をどうぞよろしくお願いいたします。

助け合える地域を目指して

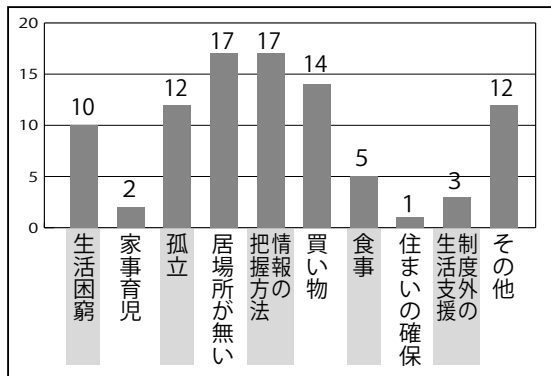
那須烏山市民協 越井みどり

令和元年十二月新しく民生児童委員が任命され、活動を開始しました。ところが新型コロナウイルス対策のため、定例会議も研修会も開催されることがなく過ぎていき、委員間の交流や情報交換の場もななく、どのような活動をしたらよいかを模索する日々が続きました。

そこで、民生児童委員は地域の福祉課題をどのようにとらえているかをアンケート調査してみました。その結果地域の皆様の心配や困りごととして①集まる場所がない(孤立も含む) ②情報の把握ができない③買い物などがあげられました。

このように考えているのは、地域の皆様も同じではなからうかとの思いをもって九月から十月にかけて高齢者の方々に訪問させていただきました。そして、「まだまだ一人で頑張れます」「若い人たちのためにも自分ができるこ

こんなことは 民生委員・児童委員です



とは頑張ります」こんな言葉をいただき、ほっとする思いとしっかりされていることに頭が下がりました。

本市には大勢の高齢者の方がおられます。今は元気な私たちも、やがてその仲間入りをするわけです。地域の心配や困りごとを解決するために、私たち民生委員ができることを考えていかなければと思います。一人一人が不安な毎日を送るのではなく心豊かな日々を過ごしていけるように、一人で悩み苦しむことのないように、お手伝いさせていただきます。ありがとうございました。

ボランティアセンター だより

シトラスリボンを設置しました

シトラスリボンプロジェクトは、新型コロナウイルス感染者や医療関係者への差別や偏見を軽減し、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動です。

愛媛県から始まったこの運動は、栃木県でも「シトラスリボンINとちぎ」として、各市町で啓発を行っています。那須烏山市でも、ボランティアの金枝さんを中心に、市内の皆さんにも知ってもらいたいと、就労継続支援B型すずらんの利用者と協力し、200個作成

しました。12月15日に、市長へ「市民の皆さんへ渡したいので、市役所窓口にも置いてほしい」と協力を依頼し、市役所や社会福祉協議会の窓口を設置します。

すずらんの利用者の皆さんは、「最初は、リボンの『叶結』が難しかったが、できるようになって、うれしかった。いろいろな人にシトラスリボンを知ってもらいたい」と話していました。

コロナに注意しながらも、コロナに対する偏見が軽減し、暮らしやすいまちになるよう、さらにシトラスリボンを啓発していきます。



ボランティア関係の情報がありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております！！

問合せ先 市社会福祉協議会（ボランティア担当：石井・大森） ☎ 8 8 - 7 8 8 1

心配事相談 日常生活上のあらゆる心配ごとに応じます！

場 所	期 日
本 所 (田野倉) (時間9:00~12:00)	2月17日(水) (行政・人権相談併催)
保健福祉センター ☎88-7881	3月17日(水) (行政・人権・県民相談併催)
社協烏山支所(初音) (時間9:00~12:00)	2月 3日(水) (行政・人権・県民相談併催)
☎84-1294	3月 3日(水) (行政・人権相談併催)

協力事業所と受注作業 (10・11月分)

すずらん ☎ 88-0840		あすなる ☎ 82-3141	
丸星食品(株)	切干大根袋詰め	尙大森紙器	箱折り
株式会社ナオダ	ピン取り出し ・袋詰め他	エム・シー・アイ(株)	自動車部品選別等
尙菊地製作所	スベア組み他	尙坂本製作所	自動車部品選別等
		尙菊地製作所	ゴークルケース等

寄 付 (敬称略)

10月1日~11月30日

社会福祉振興基金

テイ・エステック(株) 2,519円

善 意 銀 行

石川屋お客様 4,321円あすなるへ

福祉わかめ販売

価格 1袋(250g) 400円

販売時期 1月下旬から



※入荷量に限りがありますので、なくなり次第終了。

福祉サービス利用状況

(11月末現在)

介護保険サービス	
ホームヘルプサービス	114件
ケアプラン作成	168件
介護予防ケアプラン作成	25件
介護保険以外のサービス	
障害者ホームヘルプ	6件
児童発達支援事業契約数	24件
放課後等デイサービス契約数	42件
障害児相談支援契約	96件
あすてらすサービス契約数	31件

アルミ缶 (単位:個) (敬称略) (10月1日~11月30日)

すずらん ☎ 88-0840		あすなる ☎ 82-3141	
中山 寛行	350	相澤クリーニング	540
滝口 悟	600	あいさん家	700
岩間 泉	252	安土 久枝	310
大野 伯恵	180	荒井 丈生	650
野口 節	970	葉野 義明	2,380
大森 金一	370	石川 翔平	450
高野 英知	360	一ノ瀬 克彦	300
川上 智恵子	425	漆原 義孝	1,060
田村 岩一郎	300	絵本喫茶ばたぼん	150
塩谷 知子	300	遠藤 照子	1,850
さくら会	200	大桶中・下協力者	230
大山梅子	300	大島 靖久	1,080
中山 功	500	大窪 克美	750
荒井 裕司	280	大森 義則	150
塩野 勇	240	大谷 幸子	140
露久保 章	300	大貫 保	60
露久保 英司	1,500	小野 幸夫	300
露久保 芳広	100	神長中自治会協力者	150
横山 寛美	50	上境上平協力者	250
JA女性会三箇支部	100	上境中組協力者	80
横山 泰平	300	国井 新一	920
増淵 和夫	300	釜銀	1,800
佐藤 隆	700	敬愛社	2,210
佐藤 孝夫	700	後藤 哲史	210
室崎 福司	1,500	小泉 徳勇	450
小池 長一	100	小原沢自治会協力者	300
吉川 次雄	600	五味洲 日出男	650
愛和苑	2,000	小森 千ヨ	1,040
(株)アヤラ産業	500	坂田屋商店	1,070
(株)矢崎部品	2,112	JAなす南	140
(株)日本技研	60	下境上自治会協力者	1,600
(株)東北化工	800	下境西組協力者	980
関加工所	300	小規模多機能ホームなごみ	1,050
ペット霊園那須烏山	180	白木屋	140
丸星食品(株)	350	鈴木 友子	500
志鳥上自治会有志	2,500	高田 正一	380
大桶上自治会有志	3,800	高野 博	150
大桶中自治会有志	400	高橋 一夫	150
藤田自治会	100	高橋 富次	100
桑川 康志朗	160	高橋 任	1,540
植村 篤子	359	玉ちゃん餃子	1,900
高瀬 正彦	2,000	中央協力者	900
桜井商店	200	東原 正記	150
横嶋 義一	100	栃木県庁南那須庁舎	530
		(株)仲沢 睦	240
(合計 27,798個)		中村商店	300
		中山集落有志一同	4,100
		(株)那須烏山商工会	510
		生魚商店	430
		成瀬 一郎	900
		根本 章	860
		野上 明光	280
		蓮見自動車	80
		ハッパ自治会協力者	1,600
		パチンコZAPP	1,050
		堀江 清一	150
		藤木 清一	200
		ファミリーレストラン笠井	80
		富士山苑	2,250
		馬籠	300
		益子 淳一	460
		森田城やな	300
		山あげそば店	620
		尙青木商会	1,300
		尙大森紙器	150
		横山農機(尙)	450
		和久 連	230
		(合計 46,040個)	

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。